

図表 1



図表 2



図表 3



図表 4



図表 5



図表 6



図表 7



図表 8



図表 9



図表 10



図表 11



一般社団法人 浜松市医師会

市民のみなさまへ

医師向けお知らせ

看護高等専修学校

過去10年
▶ 準看護師合格率100%

幅広い年齢層
▶ 2年間で準看護師資格

静岡県唯一
▶ 準看護師資格養成所

▶ 2026年度入学生の募集要項はこちら

▼ 浜松市医師会看護高等専修学校

▶ 学校ダイアリー
▶ 学校の紹介
▶ カリキュラムと主な行事
▶ 募集要項
▶ 卒業生の声
▶ 学校説明会のご案内

お知らせ

▶ 一覧を見る

2025年9月11日 ▶ 「学校ダイアリー」を更新しました

2025年8月26日 ▶ 「学校ダイアリー」を更新しました

2025年7月30日 ▶ 2025年夏季休業のお知らせ

2025年7月11日 ▶ ★2026年度入学生 入学案内の配布を開始いたしました

図表 12

基礎分野	論理的思考の基盤	35	70
	人間と生活・社会	35	
専門基礎分野	人体のしくみと働き	105	350
	栄養	35	
	薬理	70	
	疾病の成り立ち	105	
	保健医療福祉のしくみ 看護に係る法制度	35	
専門分野	看護概論	70	735
	基礎看護技術	245	
	臨床看護概論	70	
	成人看護・老年看護	210	
	母子看護	70	
	精神看護	70	
臨地実習		735	
合計		1,890	

図表 13



図表 14



図表 15



図表 16



図表 17



図表 18



図表 19



図表 20



図表 21



図表 22

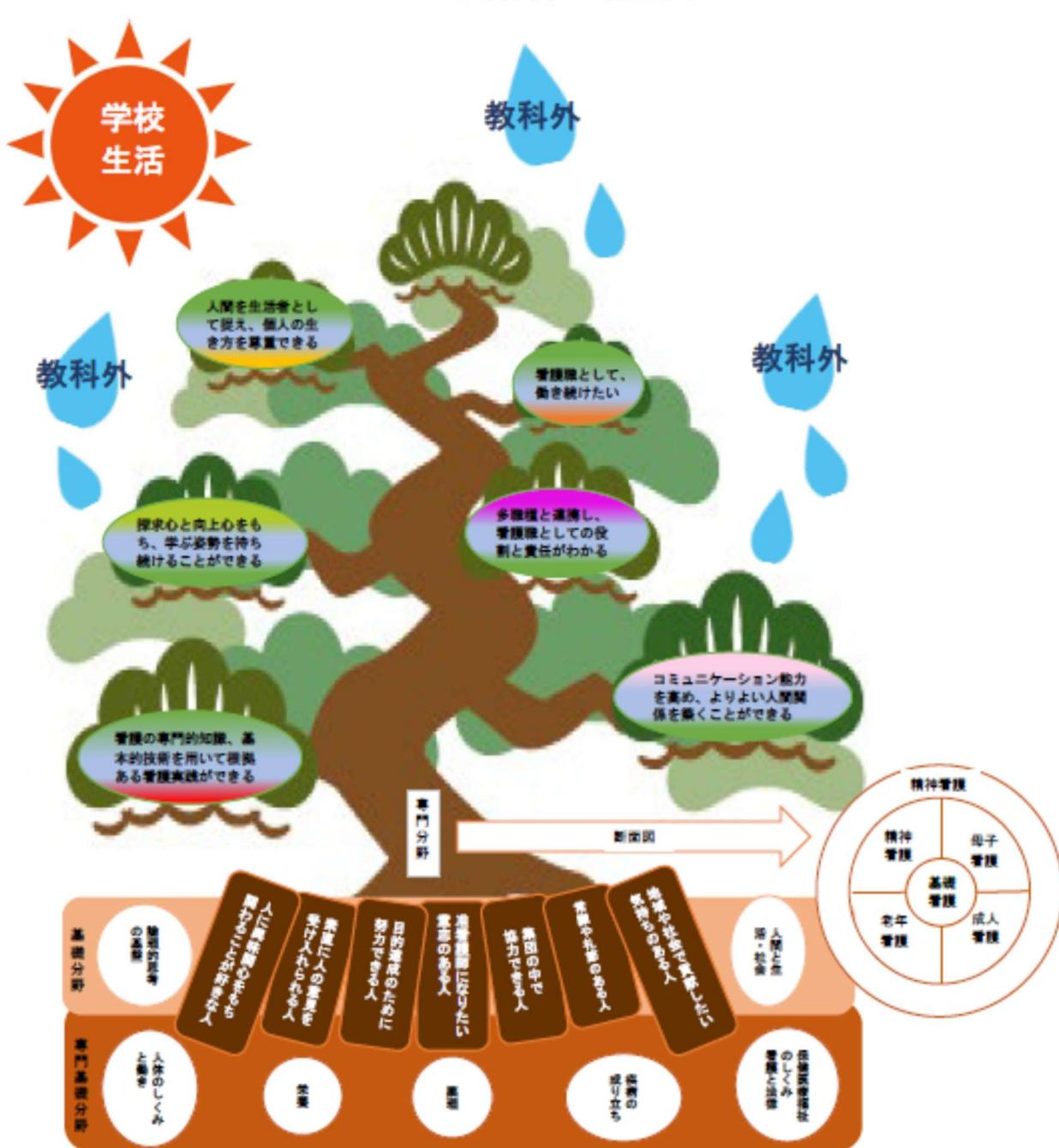


図表 23

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
行事	入学式 マナー	健康診断 →		研修旅行	HUG研修 スボーツ大会		開幕式			GW発表会	資格試験	卒業式
2年生	講義		各論実習	講義	各論実習	講義	各論実習	希望実習	講義	自己学習		
1年生	講義	基礎実習1①	講義	基礎実習1②	講義	夏季休業	講義	冬季休業	基礎実習2	基礎実習3	講義	講義

春季休業

図表 24



図表 25

1 目的

本校の教育水準の向上を図り、かつ本校の教育目的及び社会的使命を達成するため、自らの教育活動の状況について評価を行う。

2 自己点検・自己評価方法

浜松市医師会看護高等専修学校評価に関する規程に基づき、浜松市医師会看護高等専修学校自己評価委員により実施した。

本年度の自己点検・自己評価は、令和2年度に改正された「看護師等養成所の運営に関する指導ガイドライン」に基づき准看護師養成所自己点検表を作成し、「適・否・該当なし」に沿って評価を行った。以下に、評価結果の一部を表記する。

3 結果**(1) 教育理念・教育目的・教育目標に関する事項**

教育理念・教育目的・教育目標は学校独自のものであり、入学時のオリエンテーションやシラバスなどの冊子などを活用し、生徒へ周知した。地域への貢献を理念に掲げているため、1年生が履修する科目「地域のあゆみ」は地域の特徴を理解し、地城を意識できる良い機会となった。また入学直後に実施された基礎看護実習第1～10段階では、医師会会員施設を含め多くの診療所や訪問看護などの地域に根付いた施設での実習を行なうことで、浜松市の特徴を理解し、教育目標に掲げられている対象者の理解を深めることにつながった。

本校は准看護師教育であるため、正しく指示を受けられるよう報告連絡相談に関しては、特に大切に教育を行なった。

学校の将来構想については、現状の教育課程を維持し社会のニーズに応じていく。一方で正看護師へのキャリアアップに向けて、環境が整っていないことが重要な課題である。今後も継続して協議していく予定である。

(2) 学生に関する事項

入学生に対しては、今年度も入学説明会、個別説明会の実施、ホームページの充実、看護協会主催の進路ガイダンスへの参加などを実施し、応募に繋げた。入学試験においては昨年度と同様の試験概要を行い、入学試験委員会によって適応に審査し合格者を選定した。しかしここ近年、受験者が減少しているのが課題であり、2024年度の受験者数は33名であった。今後も継続して広報活動を行なっていく。

在校生に関しては、本年度も資格試験に全員合格した。各生徒の1年間の学習成果を運営委員会にて適応に審査し、進級や就職・進学の目標を達成することができた。結果、25人の卒業生を輩出し、29人進級する進びとなった。合格者数が82%であったことについては、生徒それぞれの理由を振り返り、教育のあり方をふまえて協議することが必要である。今後も看護の質を担保しながら社会に貢献する人材の育成につとめていく。

経済的支援は、静岡県における看護学生向け各種奨学金制度を希望者に紹介し、安定的に学業の継続を可能にした。

(3) 施設設備等に関する事項

昨年同様、物品や設備の不足はなかった。老朽化や破損した物品に関しては適応点検・修理を行なう。生徒の学びに影響がないように整備した。大きな破損や修繕はなかったため、補助金を使用することなく設備の維持管理ができた。

授業環境においては、演習などで少人数のグループを構成し授業を行なうようにした。小人数に対して密な教育を行なうことで質が向上に努め、生徒の学びが豊かにることができた。

図書室に関しては図書司書を雇用して書籍の管理を行なった。これからも生徒が活用しやすい図書室を目指して書籍の充実を図っていく。

(4) 教員等に関する事項

教員は、専任教員5人（非常勤含む）、看護教員2名、実習指導教員3名体制から始まり、計10名の体制で学校運営を行なった（年度内に実習指導教員1名が入職）。昨年度と同様に役割別に教員をグループ（学校生活支援、実習支援）に分け、生徒支援を行なった。講義に関しては、教員（外部講師含む）は臨床経験から専門科目ごとに配置し、教育の充実を図った。教育実践能力、看護実践能力を高めるよう研修や学会などに参加し、自己研鑽に努めた。また、教育の質を担保できるよう、年度を通じて教員の確保を行なった。

カウンセラーについては、昨年と同じ公認心理師・臨床心理士に依頼をして月2回程度実施した。カウンセリングだけではなく、教員も生徒の状況を見ながら個別面談を行い、学校全体で生徒の心の支援を行なった。

(5) 教育に関する事項

次年度から教科書の出版社が変更されること（廃刊になるため）に伴い、科目内の授業構成や年度などの見直しを行いカリキュラム変更の準備をした。授業や実習においては、看護者において生涯学習の必要性を伝えながら、生徒が主体的に学ぶことができるようグループワークの実施や教材の工夫を行なって努力した。学習方法が分からず生徒には、個別での関わりも大切にしながら学習支援を行うことができた。

授業時間や実習時間は指定規則に沿って本校で定めた時間数を実施できた。また、リフレッシュを目的としたスポーツ大会や研修旅行等の課外授業も行った。生徒同士の交流も深めることもでき、実習や授業の精度向上にもつながった。

(6) 実習に関する事項

昨年から実習施設の変更はなく、実習施設と感染症対策を相談しながら予定どおり実施することができた。また規則につき、欠席者全員に対して補習を実施した。

実習施設においては、施設に実習指導者が確保できていない状況を改善するため、施設側に指導者講習会の受講を呼びかけた。その結果、1施設の指導者が受講し、費用の一部を学校側で負担した。一方で、昨年度と変わらず看護用具や設備が十分でない状況もあったため、引き続き教員と実習指導者が密に連携をとり、生徒が安心して実習や学習を行うことができるように、環境整備に努めている。

(7) 地域への貢献に関する事項

毎年、希望病院にAEDの貸し出しを行なっている。また、浜松市医師会で行なっている活動にボランティアとして参加して地域貢献を行なった。特に医療救護訓練に関しては、浜松市実施のものと浜松赤十字病院実施のものに多くの生徒が参加し、災害看護について学習した。

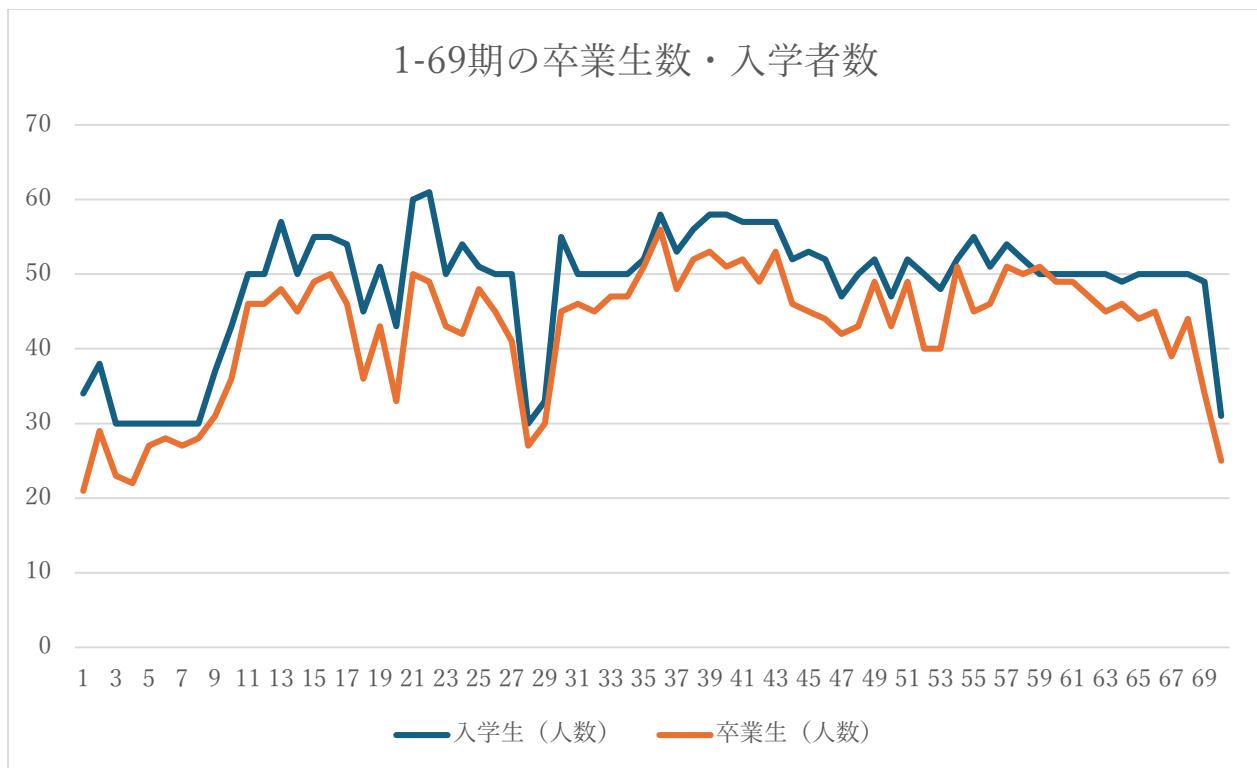
(8) 変更承認及び届出その他に関する事項

学園、カリキュラム変更やその他の変更事項に関しては、県と連携をとり速やかに変更の届出を行なった。

(9) その他委員会が必要と認める事項

諸会議は規程に基づいて開催し、学校運営に必要な事案を協議した。会議は議事録をおこし保管した。教務と事務職の異なる着扱強化を図るため、役職間の会議を月1回実施した。

学校評価については、学校運営全体を概ね振り返ることができた。結果はホームページにて公表した。



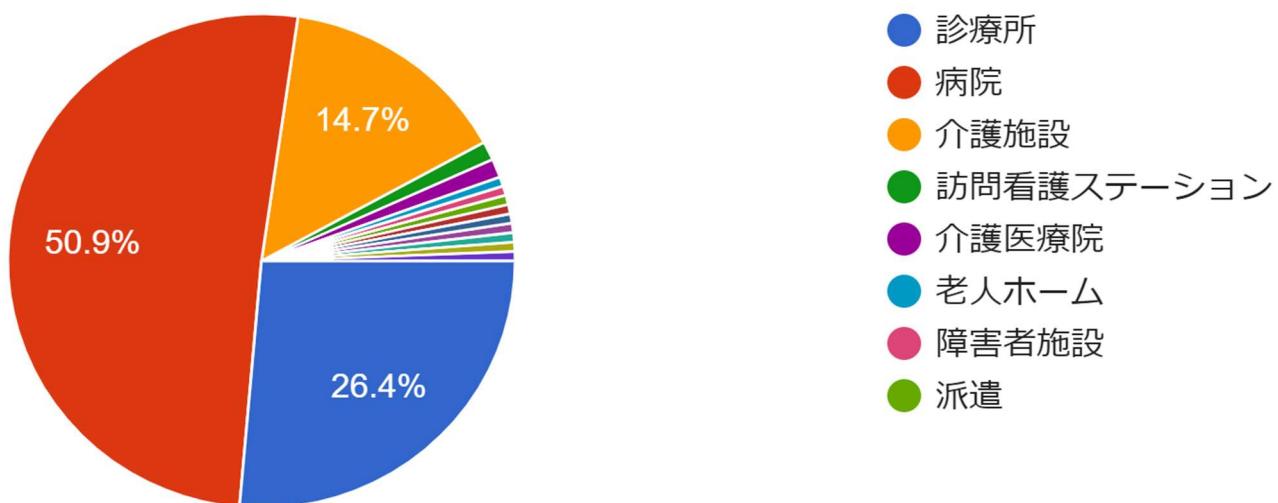
図表 27-1

卒業年	2023年3月卒業		2024年3月卒業		2025年3月卒業	
就職・進学率	97%		100%		100%	
就 職	36名		30名		21名	
	市内	市外	市内	市外	市内	市外
診療所	5名	4名	3名	5名	4名	1名
病 院	15名	8名	8名	8名	9名	6名
他	2名	2名	4名	2名	0名	1名
	7名		4名		4名	
進 学	豊橋市立看護専門学校 高津看護専門学校		豊橋市立看護専門学校 福岡市医師会看護専門学校		豊橋市立看護専門学校 高津看護専門学校 長島愛生園附属看護専門学校 松江高等学院	

図表 27-2



図表 28-1



図表 28-2

浜松市内	
JA静岡厚生連遠州病院	
好生会 三方原病院	
佐久間病院	
神経科浜松病院	
西山病院グループ	
浜北さくら台病院	
浜松赤十字病院	
平安の森記念病院	
丸山病院	
和恵会グループ	
その他市内診療所	
浜松市外	
岡本石井病院（焼津市）	
コミュニティーホスピタル甲賀病院（焼津市）	
静岡アオイ病院（静岡市）	
豊田えいせい病院（磐田市）	
磐南中央病院（磐田市）	
袋井みつかわ病院（袋井市）	

図表 29

